

岐阜市の

小学校校区別地図を作成しました

「岐阜県情報工房」では、GISソフトを利用し、様々な地図を作成することが可能です。しかし地図作製のためには元になる資料が必要となります。昨年度、地図作製のための基礎資料として、(財)統計情報研究開発センター提供の「平成12年度国勢調査町丁・字等別(境界)データ岐阜県」を入手しました。このデータについて簡単に説明します。

例えば、県図書館の所在地「宇佐4丁目」ですと、その地図上の形(ポリゴン)と平成12年度国勢調査による「宇佐4丁目」の面積、人口、世帯数等が対応しています。これが岐阜県全ての町丁・字当別に揃っています。

これから岐阜市データだけを切り出して、小学校の校区毎に新しいポリゴンを作成しました。小

学校区ごとの面積や人口のデータを持たせてあるので、人口別の分布図を作成することが可能です。面積で割って人口密度で色分けをすることも可能ですし、背景に地図を重ねることも可能です。(ただし、国土地理院の許可が必要となる場合があります。)

(図1参照)

さらに、ひとつの校区を拡大して背景に道路地図等を重ねればひとつの小学校区の地図ができます。

小学校の授業で、自分たちの町の調べ学習等に利用できるのではないかと考えておりますが背景の地図を重ねるのがなかなか大変な作業です。

(図2参照)

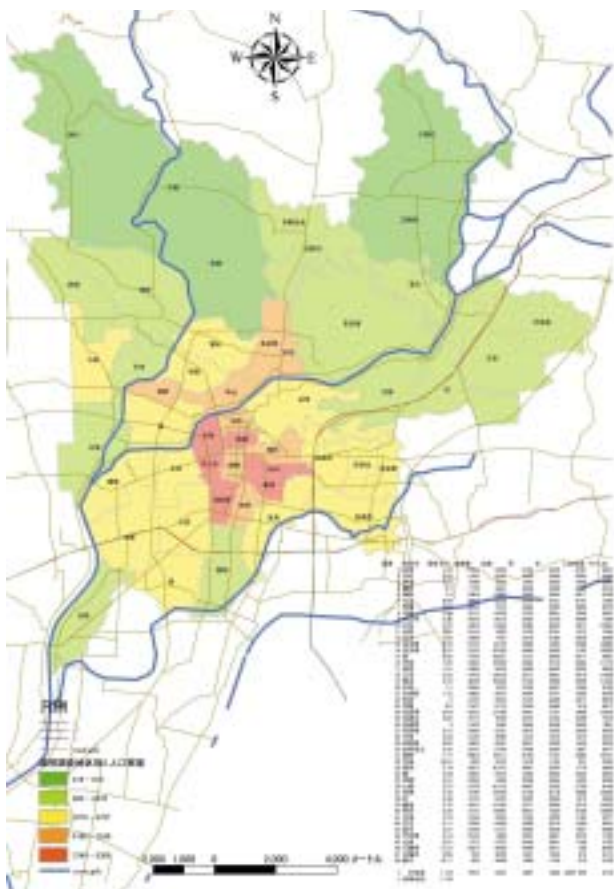


図1 小学校区別人口密度図



図2 加納小学校校区地図